

今月の「未来へつなぐ」では、“町内で行われた各種イベント”と“新しい取り組み”について書いてもらっています。

「この町を好きになりました!!」4回目のハシゴ酒! in 早来



ハシゴ酒乾杯時のボラセンメンバー

5月25日(土)に開催された『ハシゴ酒菜の花会～in早来～』。先月の追分地区で開催されたハシゴ酒に引き続き、今回で4回目のイベント開催となりました。過去3回のハシゴ酒に比べ、初めて参加していただいた町民の方が多く、明るく楽しい雰囲気のハシゴ酒になりました。

中でも今回初めてハシゴ酒に参加した20代の女性の方からは、『今まで安平町に住んでいて正直、自分の町を“好き”と感じたことは無かった。けど、今回のイベントを通じてたくさんの方と交流することができ、自分が知らなかった安平町の「人の温かさ」や「自然の豊かさ」などを教えてもらった。震災は良いことでは無かったけど、あの震災を機にたくさんの方がこの町に来て様々な活動をしている。そのことを今回肌で感じてこの町を誇りに思ったし、何よりこの町を好きになりました!』という嬉しいお話も聞くことができました。

町民が自分たちの町を好きになる、また、誇りに思ってくれるよう、今後も町に活力を与えられるような活動を続けていけたらと思います。



スナックで楽しむボラセンメンバーとイベント参加者

参加者過去最多!!菜の花さんぽをサポート!

6月1日(土)、2日(日)に今年で3回目となる「菜の花さんぽ」があびら復興加速実行委員会の主催で開催されました。安平町の「顔」とも言える“菜の花”を見ようと過去最多となる“15,000”人の方が全国から訪れました。復興ボラセンでは「菜の花ドライブ」、「菜の花お茶会」のサポートを行うとともに、来ていただいたボランティアさん方にも「黄色い絨毯」とも言われている安平町の菜の花を堪能していただきました。「こんな素晴らしい風景を見ることができて幸せです。」とボランティアさんが話していたのが印象的でした。



菜の花さんぽ会場にてイベント参加者をサポート



幌馬車に乗り菜の花ドライブを楽しむボランティアさん

町民の「やりたい!」を形に。 安平の“カイク”事業始まる。

6月10日(月)、11日(火)に追分ふれあいセンターい・ぶ・きにて復興ボラセンメンバーである松岡亮(地域おこし協力隊)が行う「カイク事業」の説明会が開催されました。町民の「やりたい!」という気持ちを「実現」するためにクラウドファンディング(インターネットを使って資金を募る仕組み)などを利用する事業ということで両日ともに20名ほどの方が熱心に話を聞き、新しく始まるこの取り組みに期待を寄せていました。



安平の新しい「学び」の 取り組みがスタート!

6月12日(水)復興ボラセンメンバーでもあり、元あびら未来塾塾長の河嶋愛基による安平の新しい学びの取り組み『あびらぼ』の開会式が行われました。開会式には安平町内の小・中学生、保護者の方も含め約50人が参加しました。「あびらぼ」では学校の授業の科目とは違う自分の世界を広げるための“学び”の場を提供していきます。今後、子どもたちがあびらぼを通じてどういった成長をしていくか楽しみです。



記事提供
編集・校正

安平町復興ボランティアセンター
安平町役場総務課情報グループ

(一社) 安平町復興ボランティアセンター

TEL: 070-3139-0374

MAIL: abira.fukkouborasen@gmail.com



復興ボランティア
募集!



今、安平を変える時。